

講義名	サプライチェーンマネジメント論			授業形態	
担当教員	西村 順二	開講期・曜日・時限	後期 火曜日 4 時限		
		単位数	2	履修開始年次	3 年生

主題と概要

サプライチェーンとは、「原材料の調達と商品の生産から、流通を経て消費に至るまでのプロセスを、複数の線（チェーン）に見立てたもの」である。このとき、商品や物資の「発注・受注・出荷・入荷のサイクル」が線となって、企業間および企業内の部門間を結び付けている。サプライチェーン・マネジメント（SCM）とは、「サプライチェーンにおける商品や物資の最適な供給を、計画し管理すること」である。このとき、SCMが対象とする活動は、調達・生産・販売と、在庫・輸配送である。経済が発展するにつれて、商品の高付加価値化が進み、調達から生産を経て販売までのプロセスが複雑になっている。しかもグローバル化により、世界各国から原材料を調達し、製品を生産してから、また世界各国に販売するようになっている。このため、サプライチェーンが多様化し、サプライチェーンを計画管理するSCMもより重要になっている。本講義では、サプライチェーン・マネジメントの基礎知識を幅広く身につけておくことを目的とする。

到達目標

- (1) サプライチェーンの実態とサプライチェーン・マネジメント（SCM）の定義が理解できるようになる。
- (2) サプライチェーンを構成する流通チャネル、在庫ポイント、物流ネットワークが理解できるようになる。
- (3) SCMの具体的な対象である調達・生産・販売と在庫・輸配送について理解できるようになる。
- (4) SCMの理解を通して、商流、物流、情報流の重要性を認識・理解できるようになる。

提出課題

講義の理解度を確認するレポートを適宜課します。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

講義内において、課題のフィードバックを行います。

評価の基準

講義内容の理解度を確認する小レポート（35%）
講義内理解度確認テスト（65%）

上記による総合評価を行います。

履修にあたっての注意・助言他

私語厳禁
講義中の教室の無断出入り
講義中のスマホ使用、スマホでのパワボ等の撮影厳禁
講義の進め方ルール・評価方法に関する詳細の説明・確認は初回の講義時に行います。

教科書

.使用しない。

参考図書

. サプライチェーン・マネジメント概論.	吉瀬博仁編著	白桃書房	2800	9784561752158

その他

基本的にはありませんが、必要に応じて講義関連資料を配布する場合があります。

授業計画

1. **ガイダンス：流通とサプライチェーンの考え方**
【予習：事前にTV、新聞、経済雑誌、オンライン情報等を通じて、サプライチェーンや流通に関する興味ある記事等に目を通しておいてください。（120分）】
【復習：講義内容の理解に努めてください（120分）】
2. **サプライチェーン・マネジメントとは何か、その定義と意味すること**
【予習：事前にTV、新聞、経済雑誌、オンライン情報等を通じて、サプライチェーンや流通に関する興味ある記事等に目を通しておいてください。（120分）】
【復習：講義内容の理解に努めてください（120分）】
3. **サプライチェーンの戦略的な意味**
【予習：事前にTV、新聞、経済雑誌、オンライン情報等を通じて、サプライチェーンや流通に関する興味ある記事等に目を通しておいてください。（120分）】
【復習：講義内容の理解に努めてください（120分）】
4. **サプライチェーンにおける製品開発とは何か**
【予習：事前にTV、新聞、経済雑誌、オンライン情報等を通じて、サプライチェーンや流通に関する興味ある記事等に目を通しておいてください。（120分）】
【復習：講義内容の理解に努めてください（120分）】
5. **サプライチェーンとマーケティングの4つのP（1）流通チャネル**
【予習：事前にTV、新聞、経済雑誌、オンライン情報等を通じて、サプライチェーンや流通に関する興味ある記事等に目を通しておいてください。（120分）】
【復習：講義内容の理解に努めてください（120分）】
6. **サプライチェーンにおけるマーケティングの4つのP（2）製品・販売促進・価格**
【予習：事前にTV、新聞、経済雑誌、オンライン情報等を通じて、サプライチェーンや流通に関する興味ある記事等に目を通しておいてください。（120分）】
【復習：講義内容の理解に努めてください（120分）】
7. **サプライチェーンの品質管理**
【予習：事前にTV、新聞、経済雑誌、オンライン情報等を通じて、サプライチェーンや流通に関する興味ある記事等に目を通しておいてください。（120分）】
【復習：講義内容の理解に努めてください（120分）】
8. **サプライチェーンマネジメントにおける調達・生産・販売の計画**
【予習：事前にTV、新聞、経済雑誌、オンライン情報等を通じて、サプライチェーンや流通に関する興味ある記事等に目を通しておいてください。（120分）】
【復習：講義内容の理解に努めてください（120分）】
9. **サプライチェーンマネジメントにおける調達・生産・販売の管理**
【予習：事前にTV、新聞、経済雑誌、オンライン情報等を通じて、サプライチェーンや流通に関する興味ある記事等に目を通しておいてください。（120分）】
【復習：講義内容の理解に努めてください（120分）】
10. **サプライチェーンと物流業**
【予習：事前にTV、新聞、経済雑誌、オンライン情報等を通じて、サプライチェーンや流通に関する興味ある記事等に目を通しておいてください。（120分）】
【復習：講義内容の理解に努めてください（120分）】
11. **サプライチェーンと情報システムの構築**
【予習：事前にTV、新聞、経済雑誌、オンライン情報等を通じて、サプライチェーンや流通に関する興味ある記事等に目を通しておいてください。（120分）】
【復習：講義内容の理解に努めてください（120分）】
12. **サプライチェーン統合と企業経営**
【予習：事前にTV、新聞、経済雑誌、オンライン情報等を通じて、サプライチェーンや流通に関する興味ある記事等に目を通しておいてください。（120分）】
【復習：講義内容の理解に努めてください（120分）】
13. **持続可能なサプライチェーン：環境問題、資源問題、安全安心**
【予習：事前にTV、新聞、経済雑誌、オンライン情報等を通じて、サプライチェーンや流通に関する興味ある記事等に目を通しておいてください。（120分）】
【復習：講義内容の理解に努めてください（120分）】
14. **サプライチェーンのグローバル化**
【予習：事前にTV、新聞、経済雑誌、オンライン情報等を通じて、サプライチェーンや流通に関する興味ある記事等に目を通しておいてください。（120分）】
【復習：講義内容の理解に努めてください（120分）】
15. **サプライチェーンマネジメントに関する総括・理解度テスト**

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

流通システム論は、マーケティングの基礎知識の土台として、学部専門基礎科目に該当する。サプライチェーンマネジメント論の講義を通して、流通・マーケティングやグローバルな流通の課題を分析し考察していくために必要となる流通システムの基礎知識や分析の枠組みを理解することを目的とする。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

甲南大学生生活協同組合理事長の経験から、小売業における店舗運営に関する知見の一部を講義内で反映する。

備考